

みんなの交通安全意識を向上しよう！

近藤陽太（兵庫県立北摂三田高等学校人間科学類型）

1. 高校生の交通マナーが悪い

- ・毎日、自転車で通学している。
→高校生の交通マナーが悪いことに気が付いた。
- ・特に、交通安全教室の帰り道でも
マナーが変わらないことに驚いた。
⇒このままでは、いつか大事故が発生してしまう！

2. 実態調査

場所：Z坂の下の上深田交差点

時間：7:55～8:20 の25分間

方法：何人の人がいつ信号無視をしているかを数える。

3. 実態調査の結果&考察

◇結果

- ・8:00～05の自転車の交通量が最も多い。
- ・8時以前は信号無視をする人はいなかった。
- ・8:10から信号無視をする人を見かけた。

◇考察

時間が遅くなるにつれて
信号無視をする人が増えている。

4. 三田市に提案してみよう！

昨年、三田市高校生議会で三田市に

- ・交差点での安全確認の奨励
- ・交通安全教室の改革

などを提案した。

⇒・高校生に交通ルールがなぜ必要なのかを十分に理解してもらえるように工夫する。
・啓発活動が心に残るように見直しが必要だと感じた。と三田市にお答えいただいた。

5. 仮説

高校生が交通安全を呼びかけながら挨拶をすればいいのではないかな。

6. 仮説の根拠

◇高校生には影響力がある。

- ・大人→自分より下の高校生がやっているからしっかりしよう。
- ・子供→高校生の言うことを聞こう。

◇高校生にも効果がある。

- ・呼びかけをしている人
→自分は呼びかけているから、しっかりしよう。
- ・ほかの人→自分と同じ高校生がやっているから、しっかりしよう。

7. 仮説の検証

場所：サンディパークス横、ローズ橋下の横断歩道

「自転車は押して通行してください」と書かれている。

時間：7:55～8:20 の25分間

方法：①どれくらいの人が自転車を押して通行しているかを調べる。

②別の日に交通安全を呼びかけながら
あいさつをする。

③そのとき、どれくらいの人が
自転車を押して通行しているかを調べる。

④比較する。

8. 結果

呼びかけなし			時間 (分)	呼びかけあり		
押さない人	通った人	割合		押さない人	通った人	割合
3	8	37.5%	55~00	1	2	50.0%
3	9	33.3%	00~05	0	11	0.0%
8	16	50.0%	05~10	3	18	16.7%
4	18	22.2%	10~15	1	10	10.0%
6	27	22.2%	15~20	1	30	3.3%
24	78	30.8%	計	6	71	8.5%

9. 考察

- ・自転車を押して通行する人が増えた。
⇒一定の効果があつたのではないか。
- ・自転車のスピードも遅くなっていた。

10. 今後の課題&展望

- ・あいさつをしていない日は元に戻ってしまう。→定着するようにする。
- ・どれくらい行ったら、定着するのかを調べる。